



福祉だより ひらつか

所在地 〒254-0047 平塚市追分1番43号（福祉会館内）
TEL 0463(33)1377
FAX 0463(33)6588

発行/社会福祉法人
平塚市社会福祉協議会

公式URL
<http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

平塚市社協

検索



タウンニュース社イベントサイトレリアにて情報発信中
<https://rarea.events/feature/hiratsukasyakyo/>

新型コロナウイルス収束を目指して…

新型コロナウイルスの国内感染者が確認されてから、一年以上が過ぎました。

2020年はまさにコロナと向き合う1年となり、未だかつて経験したことのないことばかりでした。全世界が待ち望んでいた東京オリンピックが延期となり、2回の緊急事態宣言が出され、一時は落ち着くものの、解除されればすぐに感染が拡大してしまう状況の中、一刻も早いワクチン接種が求められております。

地区社会福祉協議会（以下「地区社協」）活動は、地域住民同士のふれあいの場をつくり、地域でのつながりを深め、みんなで支えあえる地域福祉の推進です。人と人がふれあう場となる「ふれあい広場」「高齢者の昼食会」「サロン」活動は、やむを得ず中止と判断した地区も多くなりました。

そのような中でも、岡崎地区社協は、荒れた公園を整備し、地域住民の参加でお花の球根や苗を植える「植栽会」を開催しました。また、崇善地区社協では、地域住民が間接的につながる場として「崇善かるた～今年はぬり絵で地域の魅力を再発見!!」を実施しました。



崇善小学校やゆめクラブのみなさんなど100人を超える方がぬり絵に参加してくれました。来年はみんなで集まって「3世代交流 崇善かるた大会」が開催できますように！！
崇善地区社会福祉協議会
崇善小PTA 崇善公民館

コロナ禍だからできないことも沢山ありますが、コロナ禍だからこそ人と人のつながりの大切さを感じています。令和3年度は、今できることをやろう!と地域は動きだしています。平塚市社会福祉協議会は、感染症対策をしつつ、人と人がつながれる手段を模索しながら、地域福祉活動の推進に取り組んでいきます。

今は我慢のとき。一人ひとり気をつけることが、一番の感染拡大防止に繋がります。今一度取り組むべきことを確認し、この状況を乗り越えていきましょう。

事業計画

令和3年度は、組織としてより一層の充実を図りつつ、事業実施においては、以下の重点課題を中心に「平塚市社会福祉協議会発展・強化計画」実現のため、事業を展開してまいります。

予算規模は7億円強となり、社会福祉協議会の会費、寄附金、補助金、業務委託による収入などを財源としております。

(単位 円)

令和3年度の重点目標

1. 相談支援体制の強化
2. 企業等への貢献活動の参加促進
3. 災害時支援体制の強化
4. 終活についての普及啓発

法人運営、広報、社会福祉基金、共同募金など	210,335,000
地域の支えあいやボランティア活動、援護事業など	99,054,000
貸付事業や福祉サービスの利用援助、在宅サービスなど	65,137,000
障がい福祉サービスや平塚栗原ホームの運営など	130,375,000
福社会館管理運営や公益的な事業など	211,129,000
合計	716,030,000

※ 詳細については、平塚市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

健康わんぱいと

若葉が美しいころとなりましたね。今回は、『骨粗しょう症』についてお話します。骨がもろくなり、骨折しやすくなる病気が『骨粗しょう症』です。閉経後の女性に多い病気ですが、生活習慣病の影響などで男性にも見られます。早めの予防で丈夫な骨を維持していきましょう。予防対策の基本は、日光浴や適度な運動、バランスの取れた食事をするのが大切です。

- ① 日中に、運動を兼ねて20分程度の散歩をする。
- ② ベランダや庭で日光浴をする。
- ③ 魚や肉、乳製品、大豆製品、野菜をバランスよく食べる。



以上のことを参考に体力づくりをしていきましょう。

災害備蓄品の寄附のお願い

平塚市が地震や台風等で被災地となった際、災害ボランティア活動に必要な物品の備蓄を進めています。しかし、まだまだ十分な備蓄量ではありません。

※ 災害備蓄品の一例

土のう袋、スコップ、ブルーシート、防塵マスク、ゴミ袋、一輪車、高圧洗浄機、バール、デッキブラシ、タオル等

※ 個人・法人の方で、ご寄附をご検討の際は、下記までご連絡ください。

お問合せ： ☎33-0007

平塚市社会福祉協議会ボランティアセンター
平日 午前8時30分～午後5時

平塚市くらしサポート相談より

生活・仕事・病気等でお困りの方に平塚市社会福祉協議会の専門スタッフが寄り添いながら、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行います。何かお困りごとや不安がある方、また新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減ってしまった方など、まずはご相談ください。

お問合せ： ☎21-8813

平塚市くらしサポート相談

平塚市役所1階128番窓口

相談日時： 平日 午前8時30分～午後5時

あたたかい善意をありがとうございました 令和3年2月～3月 ※敬称略・順不同

寄附金は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。下記種類のほか、事業指定のご寄附も可能です。今後とも皆様のご寄附をお待ちしております。

【社会福祉基金へ 合計5件 50,102円】 平塚市では昭和56年度から、社会福祉の事業に充てるべく社会福祉基金を創設し、ボランティアの育成や地区社協活動の充実、低所得世帯援護事業等に活用されています。

磯崎輝夫 2件 西湘地域労働者福祉協議会 マーチの会 匿名1件

【児童福祉へ 合計2件 2,000円】 匿名2件

あたたかい善意に関するお問合せは、☎33-1377まで